

高速道路に関するお知らせ

北海道内の高速道路で料金精算機運用開始

NEXCO東日本北海道支社では、8月22日(月)11時から道央自動車道の恵庭ICと登別室蘭IC、9月16日(金)11時から伊達ICで、道内では初めてとなる料金精算機の運用を開始する。

料金精算機は、係員が対応していた通行料金の精算を自動化し、利用者が機械を操作して、料金を支払うことになる。

料金を精算機は、係員が対応していた通行料金の精算を自動化し、利用者が機械を操作して、料金を支払うことになる。

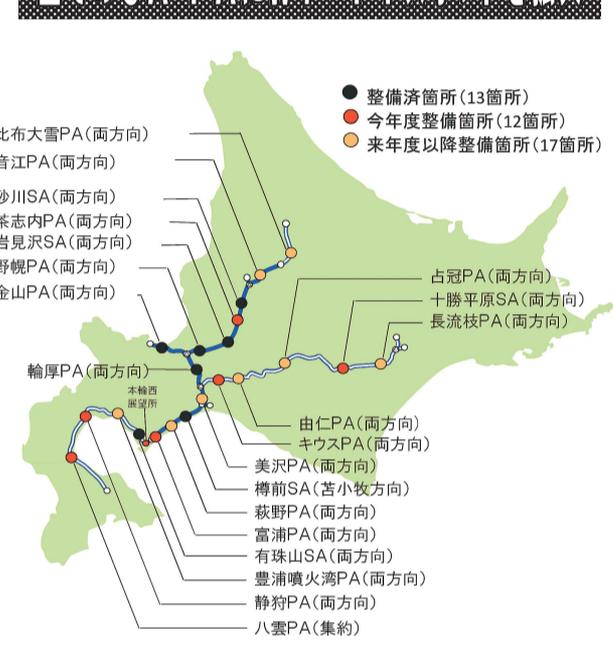


料金精算機を設置いたします
お客様ご自身で操作いただき、通行料金をお支払いいただく機械です



※無線通信により走行するお客様はETCレーンをご利用ください。

北海道内高速道路 全てのSA・PAにWi-Fiスポットを拡大



NEXCO西日本管内における平成28年上半期の交通事故発生状況

【発生状況のポイント】 ※NEXCO西日本調べ
◇19件の死亡事故が発生し、22名の尊い命が失われ

【死亡事故の具体事例】
対停止車両事故(平成28年5月 山陽道)
対人事故(平成28年1月西名阪道)
対停止車両事故: 渋滞により停止中 → 追突により玉突き
対人事故: ①追突事故, ②車外放出, ③対人事故

振

我が国の総人口は2010年の1億2,806万人をピークとして人口減少及び極めて速いスピードでの少子高齢化の進行から、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計によると、総人口は2030年には1億1,662万人、2060年には8,674万人にまで減少することが見込まれている。そのため、2010年には8,770万人であった生産年齢人口は毎年1%近く減少し、2030年には6,773万人、2060年には4,418万人まで減少するといわれている。

このように我が国全体の生産年齢人口の減少が見込まれる中、今後インフラ整備の品質確保と適切な機能維持を図るためには、その担い手を円滑に確保することが重要となってくる。しかしながら、建設業界の経営環境や労働環境の厳しい現状から、若手入職者が建設後50年を超えらるる

の減少問題に直面しており、全産業に比べ建設業界は若手の比率の低下が著しく進行してきている。そのため、建設業界の担い手確保及び育成に對しては官民一体で取り組んでいく必要がある。

一方、我が国の社会インフラは高度経済成長期に集中的に整備されてきたことから、1964年の東京オリンピックの頃に整備された首都高速1号線をはじめ、高度成長期以降に整備したインフラが急速に高齢化し、今後20年間で、建設後50年以上経過する施設の割合が加速度的に高くなる見込みである。国土交通白書によると、道路橋におおいては、建設年度不明橋梁を除く40万橋では、2033年で約67%の橋梁が建設後50年を超えらるる

i-Construction

ト技術・画像処理技術、分析・解析技術、人工知能(AI)の検討・導入などによる大幅な生産性向上に向けて、各機関による検討が進められてきている。

このような状況を踏まえ、国土交通省では、2016年を「生産性革命元年」と位置づけ、総力を挙げ生産性の向上に向け取り組んでいるところであり、調査・測量から設計、施工、検査

維持管理・更新までのあらゆる建設生産プロセスにおいて抜本的に生産性を向上させるi-Constructionはその重要な施策の一つとして注目されている。

i-Constructionにより、経験の浅い技術者でも熟練の必要な作業が行え、また、工事等に要する作業員の少数化や作業時間の短縮が行えることにも、安全面も大きく向上出来ることを見込まれている。更に、三次元データの活用により設計・施工に役立つと共に、データ対比による変状検出など維持管理の基礎データにも有効である。

確かに、これらの技術により生産性を向上させていくことはインフラの維持管理に有効手段となるが、最終的な技術的判断は人によるものである。技術開発と共にそれら技術的ツールを使いつつ適確な判断が出来る人材育成を忘れてはならない。

「高速道路会社6社と国土交通省は、7月24日に東北陸自自動車道でポケモンを探するために侵入したユーザーがいたことなどを踏まえ、27日、「ポケモンGO」で高速道路上にポケモンが出現しないよう、開発・運営会社側に要請した。要請書は東日本高速道路、中日本高速道路、西日本高速道路、首都高速道路、阪神高速道路、本州四国連絡高速道路の6社が連名で発表。「ポケモンGO」の皆さまへ」と題し、ポケモンが高速道路上に現れても、捕まえるために駐車したり、わき見運転をしたりしないよう注意を呼び掛けている。(詳しくは各社HP参照)

高速道路の主な通行止め・規制情報

- 【通行止め】
◇東北自動車道 21:00~6:00
福島西IC 8月29日(月)~8月30日(火)
福島西IC 9月5日(月)
本宮IC 9月12日(月)~9月13日(火)
二本松IC 9月26日(月)~平成28年9月27日(火)
本宮IC 10月3日(月)
二本松IC 10月11日(火)~平成28年10月13日(木)
福島松川PA 10月24日(月)
福島松川PA 10月25日(火)
◇東関東自動車道 茨城空港北IC~茨城町JCT
8月29日(月)~9月9日(金) 20:00~6:00
◇磐越自動車道 安田IC~新潟中央JCT 9月5日(月)~9月9日(金) 20:00~6:00
◇深川・留萌自動車道 深川JCT~深川西IC
9月4日(日) 23:00~9月9日(金) 23:00
9月11日(日) 23:00~9月16日(金) 23:00
◇九州自動車道 薩摩吉田IC 8月29日(月)~8月30日(火) 21:00~6:00
◇松山自動車道 松山IC~大洲IC
9月5日(月)~9月10日(土) 20:00~6:00
9月12日(月)~9月17日(土) 20:00~6:00
◇高松自動車道 鳴門JCT~高松西IC 9月5日(月)から9月10日(土) 20:00~6:00
◇高知自動車道 高知IC~須崎東IC 9月12日(月)~9月17日(土) 20:00~6:00
◇瀬戸内しまなみ海道「大島道路」
大島北IC~大島南IC 9月26日(月)~9月28日(水) 8:00~17:00
【工事規制】
◇長野自動車道 安曇野IC~麻績IC 8月29日(月)~11月30日(水)

「発生状況のポイント」 ※NEXCO西日本調べ
◇19件の死亡事故が発生し、22名の尊い命が失われ